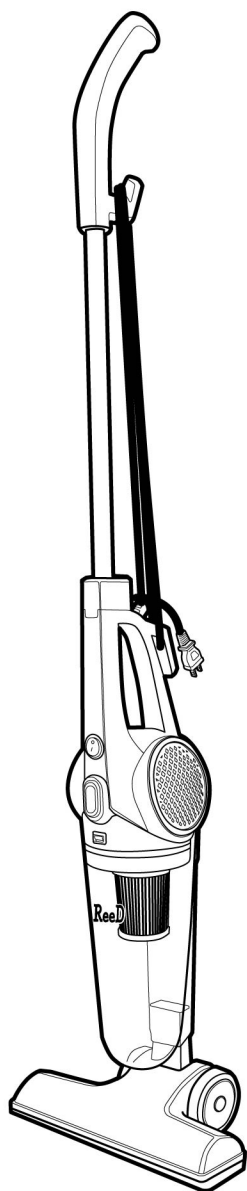


サイクロン式スティック クリーナー(家庭用) 品番 RD-SC1000-WH/WR/RP

このたびは、サイクロン式スティック クリーナーをお買い上げ頂き、有難うございます。
この取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。

特に「安全上のご注意」は必ずお読み頂き、いつでも取り出せる場所で大切に保管して下さい。



保証書付

この取扱い説明書は保証書
と一体となっております。
お読みになった後も大切に
保管して下さい。

も く じ

	ページ
安全上のご注意	1～2
各部の名前とはたらき	3
掃除機の使い方	4
ごみの捨て方	5
お手入れのしかた	6
故障かな?と思ったら	7
仕様	7
保証とアフターサービス	8
保証書	裏表紙

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
 - ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じる想定内容を、「警告」「注意」に区分しています。
- いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。



警告



分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人は分解・修理をしない

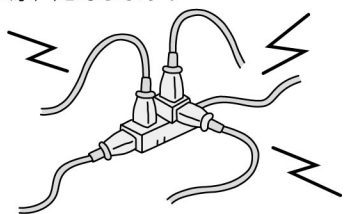
火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または本書に記載の「お客様相談窓口」にご相談下さい。



強制

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外では使用しない(コンセントは単独で使う)

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

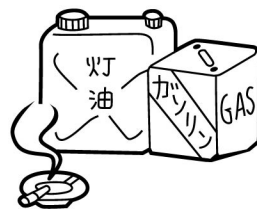


屋外で使用する場合、インバーターの定格にご注意下さい。(500W以上必要。)



禁止

灯油・ガソリン・シンナーなどの可燃物、タバコの吸い殻などを吸わせない
火災の原因となります。



禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない

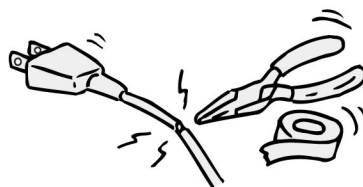
感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない

コードが破損し、火災・感電の原因となります。



強制

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む

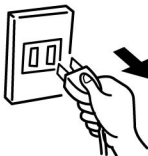
感電・ショート・発煙・発熱・発火のおそれがあります。



プラグを抜く

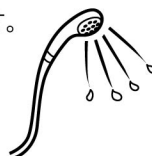
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

濡れた手で抜き差しをしないで下さい。
感電やケガをするおそれがあります。



水場での使用禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしない
感電する場合があります。



安全上のご注意(つづき)

絵表示の例

	○ 記号は、禁止の行為であることを表示します。 図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示する内容を表示します。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

● お読みにになった後は、お使いになる方がいつでも取り出せる場所に大切に保管して下さい。

⚠ 注意

 強制 電源プラグを抜く際は、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く 感電やショートして発火するおそれがあります。 	 禁止 電源プラグの取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭き取る 感電やショートして発火するおそれがあります。
 プラグを抜く 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く ケガや火傷、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。 	 禁止 ご使用後は電源コードを巻き取って保管して下さい 本製品の保管時は転倒にご注意下さい。
 火気禁止 火気に近付けない 本体の変形による故障や発火の原因となります。 	お願い 以下の物の吸込みはご注意ください。故障の原因となります。 ● 除湿剤 ● 多量の粉(消火器の粉など) ● ペットなどの排泄物が付着したもの ● ガラス・ピン・針・つまようじ ● 長いひも ● 水や液体 ● 湿ったもの ● カーペットのフリンジ(房) ● ホース内に詰まりやすいもの(ストッキングなど) ● 布団圧縮袋(ビニール製の袋) ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミを吸わせただけは、速やかに取り除いて下さい。吸引力が弱くなります。
 禁止 引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使用しない 爆発や火災の原因となります。 	 本製品は布団圧縮袋等の吸引器としてはご使用にならないで下さい。
 禁止 排気口はふさがらない 火災の原因となります。 	

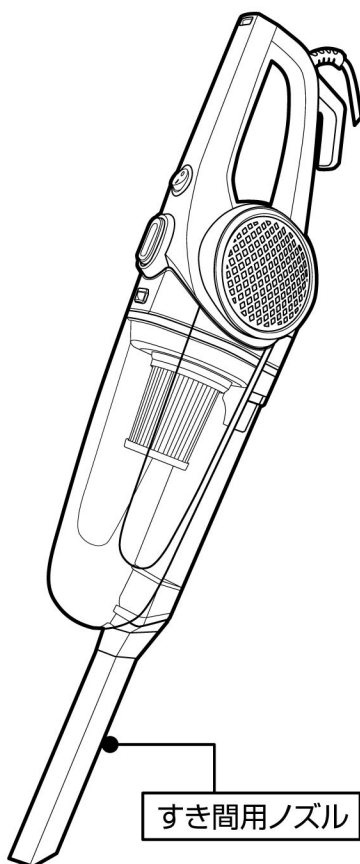
各部の名前とはたらき

ご注意

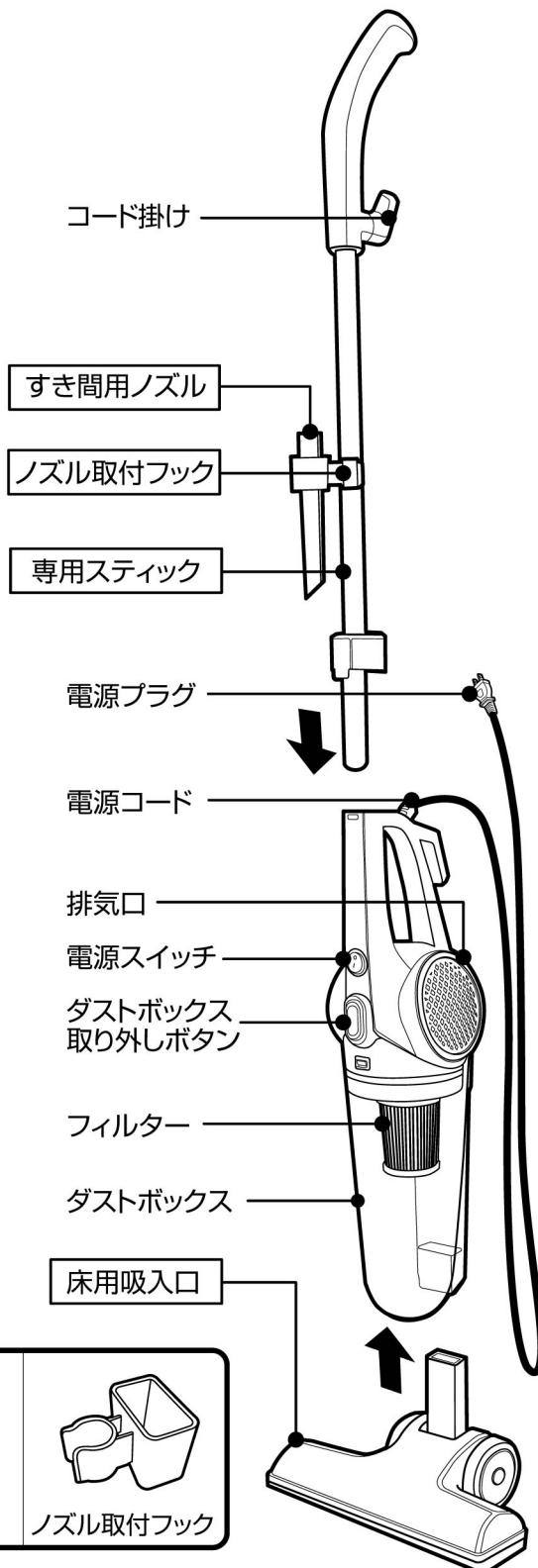
このクリーナーは家庭用です。
業務用や掃除以外の目的には
ご使用にならないで下さい。

ハンディクリーナーモード

専用スティックを取り外せばハンディクリーナーとして
ご利用いただけます。



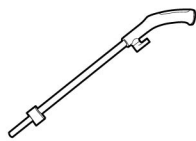
スティッククリーナーモード



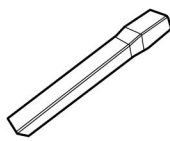
付属品



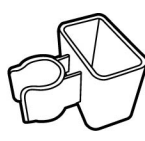
床用吸入口



専用スティック



すき間用ノズル

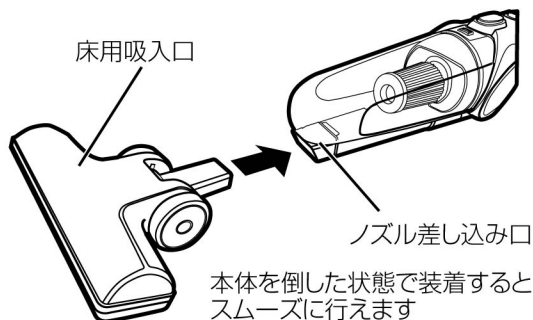


ノズル取付フック

掃除機の使い方

ハンディクリーナーモード

- ①床用吸入口をノズル差し込み口に装着する

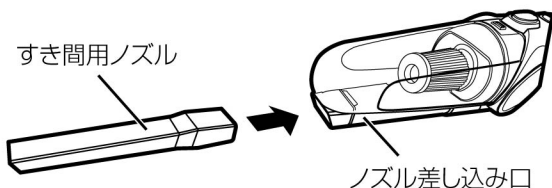


- ②電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にする

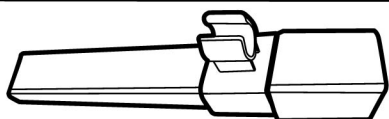


すき間用ノズルの取り付け方

- すき間用ノズルをノズル差し込み口に装着する



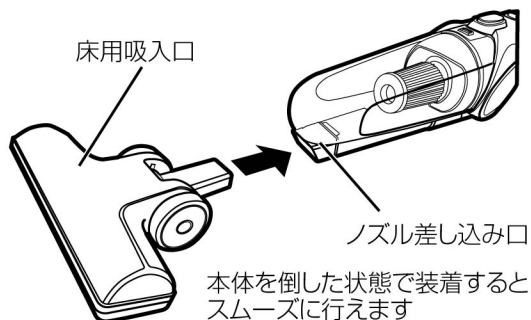
⚠ すき間用ノズルを使用しない時



紛失防止のため、ノズル取付フックに差し込んで専用スティックに装着して下さい

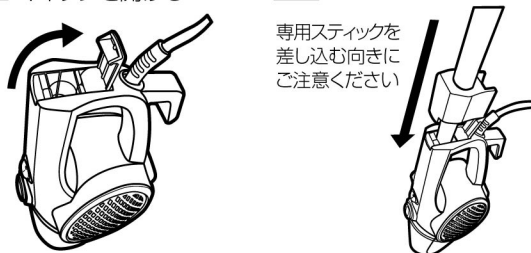
スティッククリーナーモード

- ①床用吸入口をノズル差し込み口に装着する

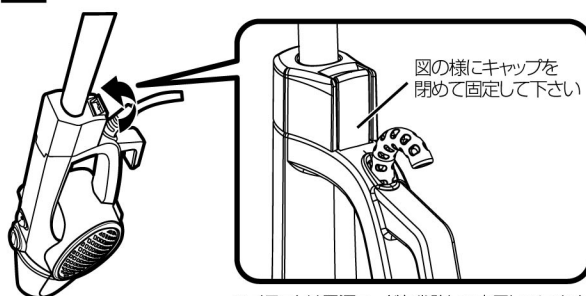


- ②専用スティックを取り付ける

- 1 スティック差し込み口のキャップを開ける 2 専用スティックを差し込む

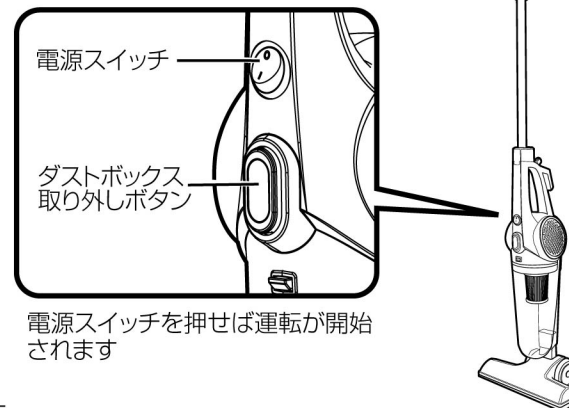


- 3 専用スティックを差し込み、キャップで固定する



※イラストは電源コードを省略して表示しています

- ③電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にする

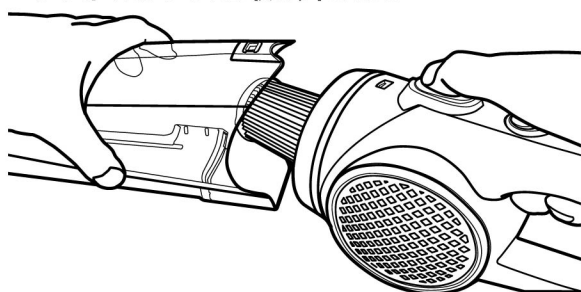


ごみの捨て方

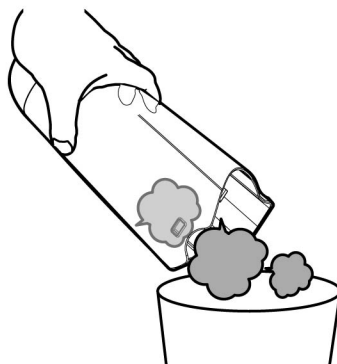
ダストボックスの外し方

ごみを捨てる際は本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いた後、ごみ捨てを行ってください

- ①ダストボックス取り外しボタンを強く押さえ、
ダストボックスを取り外します

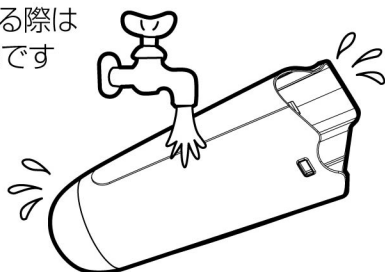


- ②ダストボックス内のごみを捨てます



ダストボックスの掃除方法

汚れが気になる際は
水洗いも可能です

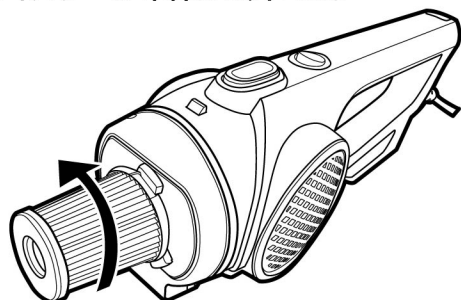


⚠ 注意

- ①水洗い後は水分を拭き取って下さい
水滴がついていると故障の原因となります
- ②ダストボックスとフィルター以外は水洗いしないで下さい
- ③洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないで下さい
- ④ドライヤー等の熱風を当てないで下さい

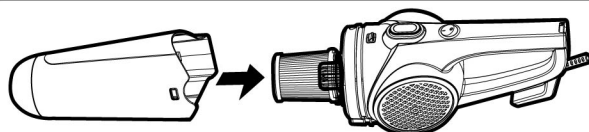
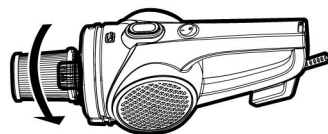
フィルターの外し方

- ①フィルターを反時計方向(左回転)に廻すと
フィルターが本体から外れます



- ②ダストボックス・フィルターの組み戻し方

フィルターを時計方向
(右回転)に廻し、取り付け
けます



その後、ダストボックスを本体に取り付けます
※カチッと音が鳴るまで押し込んで下さい

フィルターの掃除方法

フィルター掃除は目詰まりを防ぐ目的で行います



傷をつけない様に、やさしい
ブラシなどでフィルターの溝に沿
ってゴミやほこりを取り除きます
フィルターは水洗いできます

フィルターが詰まるとクリーナーの吸引力が
低下します

⚠ 注意

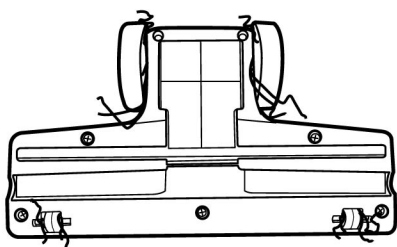
- ①洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないで下さい
- ②デリケートな部品なので、破らない様にご注意下さい

お手入れのしかた

床用吸入口

ローラーに付着した髪の毛や、ごみをふき取って下さい

床用吸入口 裏面



車輪の駆動部や吸込み口周辺に髪の毛やごみが挟まる事があります

ブラシなどで取り除いて下さい

水洗い禁止



床用吸入口にはネジなど、一部金属部品が使用されています
水洗いはご遠慮下さい

フィルター

やわらかいブラシなどで溝に付着したゴミを取り除いて下さい



やわらかいブラシなどでフィルターの溝に沿ってゴミやほこりを取り除きます。
フィルターは水洗いできます

⚠ 注意

- ①洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないで下さい
- ②デリケートな部品ですので、破らない様にご注意下さい

■便利グッズの紹介■

フィルターのお掃除には市販のエアダスターのご使用をお勧めします
エアダスターを使うと、効率よくフィルターのごみを吹き飛ばせます
(※ご使用の際はごみ箱の中などで行って下さい)



エアダスター

ノズルから空気を吹き出しほこりなどを吹き飛ばします、
大手量販店などで購入可能です

本体

水を含ませて絞ったやわらかい布でふき取って下さい

やわらかい布で水拭きして下さい。
洗剤・ベンジン・アルコールなどは使わないで下さい

水拭きの後は十分に乾燥させて下さい。
においや目詰まりの原因となります



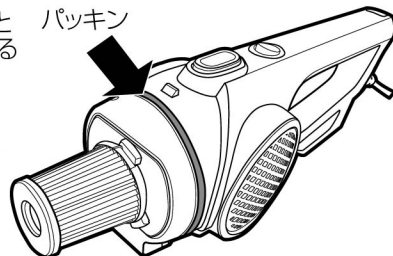
⚠ 注意

- ①洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないで下さい
- ②化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従って下さい
- ③ドライヤーなどの熱風で乾燥させないで下さい
(※ひび割れや変色・変形・故障の原因となります)

ダストボックスと本体間のパッキンを傷付けないで下さい

パッキンが破損すると
すき間から埃が漏れる
おそれがあります

破損した場合は弊社
お問い合わせ先まで
ご連絡下さい



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目をご確認下さい。

こんなときは		ここを確認！
運転・吸引力	運転できない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていましたか？ →電源プラグをコンセントに差し込む
	吸引力が弱い	●ゴミがいっぱいになっていませんか？ →ダストボックスのゴミを捨てる ●フィルターが目詰まりしていませんか？ →フィルターを掃除する、または新品に交換する ●床用吸入口にごみが詰まっていますか？ →床用吸入口のゴミを取り除く →床用吸入口を正しく装着する →床用吸入口を本体にしっかりと差し込む ●すき間用ノズルにごみが詰まっていますか？ →すき間用ノズルのゴミを取り除く →すき間用ノズルを正しく装着する →すき間用ノズルを本体にしっかりと差し込む
におい	排気から ゴミのにおいがする	●においの強いゴミを吸ったまま、放置していませんか？ →運転を繰り返しても気になる際は、ゴミを捨てる →ダストボックスをお手入れする(P6参照) ●本体とダストボックス間のパッキンが破れていませんか？ →販売店にご相談ください(P8参照)
確認後、なお異常があるとき		●お買い求め先まで保証書を添えて製品(本体・床用吸入口)をご持参下さい。 (※詳しくは「保証とアフターサービス」(P8)をご参照下さい。)

仕 様

電源	AC100V 50/60Hz	コードの長さ	4m
消費電力	450W	重量	1.5kg
吸込仕事率	80W(50Hz/60Hz)	本体寸法	W245×D145×H1065mm
運転音	78dB	集じん容積	0.9L
付属品	床用吸入口 専用スティック すき間用ノズル ノズル取付フック		

保証とアフターサービス

必ずお読み下さい

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談下さい。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

■お客様ご相談窓口 エッチ・エヌ・ビー販売株式会社

TEL **072-811-2555** 土日祝祭日を除く 9:00~17:00

FAX **072-811-2556** E-mail **support@hnb-hanbai.com**
〒572-0824 大阪府寝屋川市萱島東3-24-9

⚠ 注意 ⚠

本製品は家庭用です。
業務用としてご使用になられた
場合は保証適用外となります。
ご了承下さい。

補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理交換部品について

- 修理のために取り外した部品は、弊社にて引取り処分させていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

⚠ 注意 ⚠

本製品は国内専用です。
国外で使用された場合の故障
は保証適用外となります。
ご了承下さい。

修理や交換を依頼される際は

持込修理

7ページに従って調べていただき、なお異常がある場合は使用を止め、弊社またはお買い上げ販売店までお問合せ下さい。

- 故障品の修理に関しましては、販売店への持込が原則となります。
持込に関する諸経費(送料、交通費)はお客様のご負担とさせていただきます。
- 商品検査後に故障が確認されない場合、**着払送料・返却送料はお客様負担となります。**

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について



【設計上の標準使用期間】6年
【製造年】2017年
設計上の標準使用期間を超えて
使用されますと、経年劣化による
発火・けが等の事故に至る恐れが
あります。

製品本体に表示されている【設計上の標準使用期間】は、標準的な使用条件の下で正しい取扱い、維持管理が行われた際に、安全上の支障なく使用することができます。標準的な期間として設計上設定される期間であり、無償保証期間とは異なります。

※使用頻度、環境、設置場所などが標準的な使用条件でない場合や、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

☐ 修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。

部品代 修理に使用した部品代金です。

☐ 保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談下さい。

修理すれば使用できる場合は、お客様のご希望によって有料で修理させていただきます。

修理メモ

※保証書は、本書に明示した期間・条件に従って無償修理をお約束するものです。保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせ下さい。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については本ページの「補修用性能部品の保有期間」をご覧ください。